

事業化支援に関わられている皆様へ!

研究成果の社会還元のための 大学発ベンチャー設立前支援制度のご案内

研究成果展開事業
大学発新産業創出プログラム

START

Program for Creating Start-ups
from Advanced Research and Technology

【事業プロモーター支援型】

大学発新産業創出プログラム(START)では、事業化ノウハウを持った人材「事業プロモーター」を活用し、大学等発ベンチャーの起業前段階から、研究開発・事業育成のための公的資金と民間の事業化ノウハウ等を組み合わせることにより、リスクは高いがポテンシャルの高い技術シーズに関して、事業戦略・知財戦略を構築しつつ、市場や出口を見据えて事業化を目指します。

これにより、大学等の研究成果の社会還元を実現しつつ、持続的な仕組みとしての日本型イノベーションモデルの構築を目指します。



支援の概要

平成31年度活動開始対象 公募開始しました。

公募対象機関	●日本国内に法人格を有する機関 ●事業化ノウハウ、事業育成ノウハウを有する機関 等
採択	●3機関程度
活動期間	●5年度
活動費	●活動規模に応じ、上限1700万円 ※間接経費は別途措置します

締切

2019年3月18日(月)正午

e-Radを使った申請となります。
締切厳守

【お問い合わせ先】
国立研究開発法人科学技術振興機構
START募集担当窓口
Tel : 03-5214-7054
E-mail : start-boshu@jst.go.jp



<http://www.jst.go.jp/start>

※詳細はこちら

START(事業プロモーター支援型)の枠組み

大学発新産業創出プログラム(START)は、「事業プロモーター支援型」と「プロジェクト支援型」から構成されています。

「事業プロモーター支援型」では、事業プロモーターが行う技術シーズの発掘やハンズオン支援等の活動費をJSTが支援します。

STARTの特長

1. 事業プロモーターユニットと研究者が一体となり、専門人材(起業家、知財人材等)を含めたチームを形成しつつ、技術シーズの事業化に最適な研究開発・事業化計画を策定します。(事業化構想)
2. チームによるプロジェクト管理を行いつつ、市場ニーズを踏まえ、マイルストーンによる研究開発・事業育成を行います。(プレベンチャー)
3. 企業価値の高い大学等発ベンチャーの創業と、プロジェクト実施を通じて民間資金の誘引を目指します。(起業とリスクマネー獲得)

「事業プロモーター支援型」の応募要件(一部)

- ベンチャー起業前段階やベンチャー起業に関して、事業化支援等により新規株式公開(IPO)を実現する等、事業育成に関する実績を有していること
- ベンチャー起業前段階における事業育成モデルを有し、かつ本事業で育成した各プロジェクトに対して、3年～5年程度でリスクマネーを誘引できる等の戦略・計画を有していること
- 大学等と連携しながら一体的に事業育成できる熱意及び実績を有しており、本事業において大学等との良好な関係を構築できること
- 起業家・技術者等をはじめとする多様な人材や、事業会社等とのネットワークを有するとともに、事業化に不可欠な人材・関係機関等の積極的な関与を期待できること

実施のイメージ



【これまでに採択された事業プロモーターユニット一覧】(平成30年6月現在)

ウエルインベストメント株式会社
株式会社ジャフコ
日本戦略投資株式会社
DBJキャピタル株式会社
株式会社東京大学エッジキャピタル
バイオ・サイト・キャピタル株式会社
東北イノベーションキャピタル株式会社

ウォーター・メイン・パートナーズ株式会社
360ipジャパン株式会社
野村ホールディングス株式会社
株式会社ファストラックイニシアティブ
株式会社ケイエスピー
MedVenture Partners株式会社
Beyond Next Ventures株式会社

株式会社経営共創基盤
QBキャピタル合同会社
ジェネラルパートナー株式会社
ニッセイ・キャピタル株式会社
ユニバーサルマテリアルズ・インキュベーター株式会社
株式会社FFGベンチャー・ビジネス・パートナーズ

※詳細はこちら: http://www.jst.go.jp/start/jigyoku_p/index.html